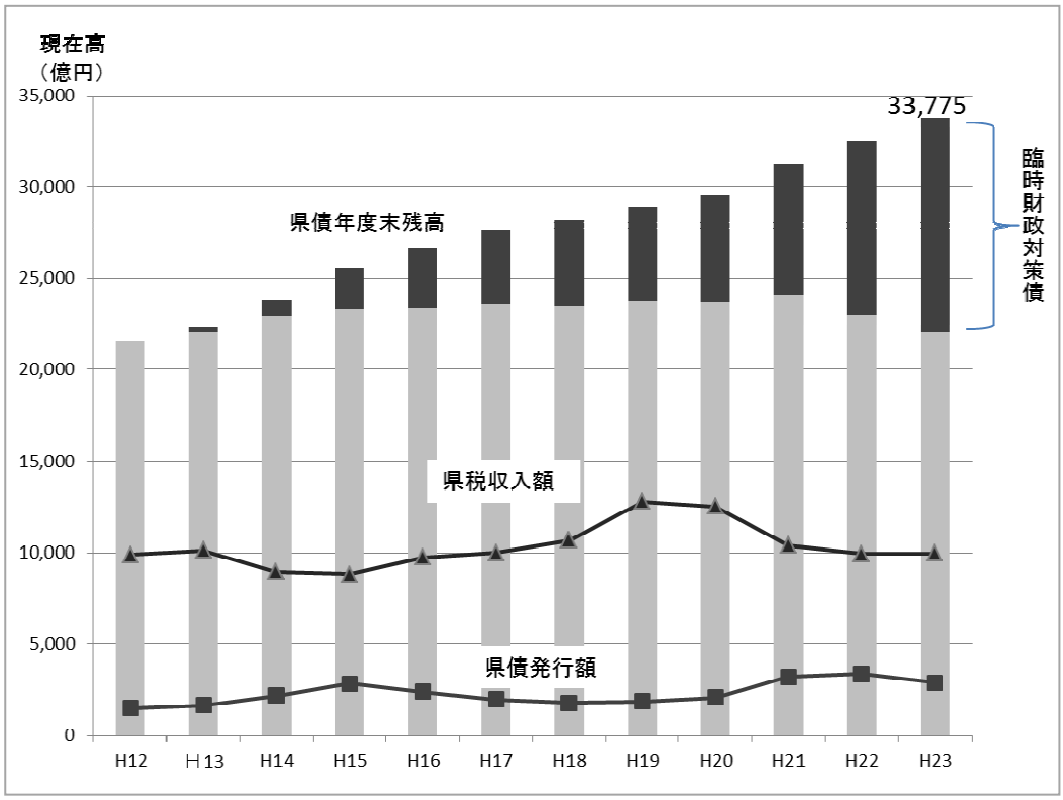
2012 年 11 月号「vol:29」◎編集:新井絹世 横浜市磯子区丸山 2-24-3 ◎電話:045-751-5250 ◎FAX :045-761-7451 www. araikinuyo. jp

県政を身近に あらい絹世 県議会議員の磯っ子レポート

平成 23 年度決算特別委員会始まる

決算認定議案が提出され１０月１９日から１１月１２日にかけ、平成２３年度の一般会計、特別会計、公営企業会計、病院事業会計の決算が審査されます。本県の財政状況は、高齢化による介護・措置・医療関係費など義務的経費が増加し、その一方で、歳入の柱となる県税収入は、４年連続の減収となっており、２年連続で１兆円を下回っています。平成１３年度以降、地方交付税の代替措置である臨時財政対策債は平成２１年度以降２，０００億円を超える規模となり、県債の年度末残高は過去最高を更新して３兆３，７７５億余円、一般会計の予算の約２倍となってしまっています。今後ますます高齢化が進むことから義務的経費の占める割合も増加し、平成２６年度には３，０００億円にものぼることが見込まれます。歳入面では、経済情勢の影響から県税の大幅な増収は望めない状態であり、税収を補うための地方交付税や臨時財政対策債に依存する状況が依然として続くと思われます。平成２５年度、平成２６年度の２年間で１，６００億円の財源不足が生ずると見込まれることから、現在本県でも緊急財政対策に取り組んでいますが、先ずは平成２３年度の決算について課題を明らかにした上で、将来の予算を検討していく「決算なくして予算なし」という考えのもと、決算特別委員会では平成２３年度決算について議論してまいります。



あらい絹世プロフィール

- ●昭和 43 年 3 月 8 日　横浜市磯子区生まれ
- ●横浜雙葉小・中 ／ 高等学校卒業
- ●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- ●日商岩井㈱ ／ ㈱メタルワン
- ●ホノルルマラソン ／ 東京マラソン　完走
- ●自民党かながわ政治大学 12 期生
- ●平成 23 年 4 月　県議会議員初当選
- ●厚生常任委員
- ●社会問題対策特別委員

障害者支援について
あらい絹世はこう考えます

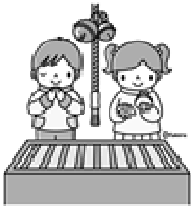
先日、盲ろう障害の方々が黒岩知事と面会し「盲ろう者向け通訳・介助派遣事業」や「盲ろう者活動拠点の設置」についての要望を伝えました。盲ろう障害は視覚障害・聴覚障害と比べて法的位置づけはなく盲ろう者への支援は充分ではありません。通訳・介助派遣は盲ろう障害の方々の日々の生活には不可欠であり、現在県で検討している緊急財政対策での補助金の削減により、「盲ろう者向け通訳・介助派遣事業」の削減もされてしまうのではないかと危惧しています。緊急財政対策では、障害者支援に関する補助金の凍結・障害福祉施設の見直しも検討されています。障害者福祉施設は以前運営方法の見直しを行い、県直営で運営する施設、指定管理者制度を導入し運営する施設に分かれた経緯があり、特に現在県直営である「さがみ緑風園」や「中井やまゆり園」については民間施設での受け入れが難しい重度障害児の受け入れを担っており、県の役割として非常に重要な部分であると考えます。障害者福祉施設の見直しについては、本来の障害者福祉行政のあり方の原点に立ち返り、県民のいのちを守る役割を担っていることなどを念頭に入れ検討するべきと考えます。

「成田詣と新春の集い」のご案内

日にち：平成25年1月19日（土）

新春の集い：成田市内ホテル

会　費：7,500円



問い合わせ先：あらい絹世後援会事務所/堀川　TEL：751－5250

時節の川柳大募集

次回のお題は　「鍋」

先月のお題は「紅葉」
沢山のご投稿有り難うございます

酒に負け
酔った私は
もみじ顔（横浜のはは）

広島は
舌で楽しむ
モミジあり（たあさん）

山のクマ
モミジと石で
勝負する（Kさん）

貴方の川柳を次号「あらい絹世の磯っ子レポート」に掲載します。
・匿名、イニシャルで結構です。
・お住まいの町名、差し支えなければお名前をお書き下さい。
・お申し込みは FAX で
（締め切りは 11 月 27 日です）
・残念ながら賞金・賞品の提供はございません。